



2月24日火曜日、上町児童センターを会場に、リトミックの体験会が行われました。今回は、飯山市障害児母子通所施設ゆきんこ園でも音楽療法でご活躍いただいている、小林寿美さんを講師にお迎えし、市内にお住まいの1～5歳のお子様とその保護者の方を対象に開催されました。(続きは次ページです...)

知恵のりレー 見守りとうど衆研修会

今回の「見守りとうど衆研修会」は、「生活していく上での知恵を次世代に伝えていく」ことをテーマに行いました。

2月10日の飯山地区を皮切りに、26日の外様地区まで全10地区で行われ、各地区全部で260名の方々が参加されました。

講師には、長野県農村文化協会常務理事の池田玲子先生、飯山小学校校長の清水岩夫先生、飯山人権擁護委員協議会会長の市村明彦先生をお迎えしました。



池田先生か、というところまでお話しくださ

池田先生はいく、「道祖神の時に書初めを燃やす。ただ燃やすだけではなく、その向こうに何があるのか、どんな意味があるのか教えていくことが大切。」と。

清水先生

清水先生は、飯山の春夏秋冬を、スライドを使ってご紹介くださいました。お話の冒頭、「今は「自



清水先生配達員富倉地区の電報塚(かずみ)の功績にも触れ

更なる、この豊かな自然環境と生活の知恵を残し伝えることが「とうど衆」の役割の一つだ、ということも教えてくださいました。

市村先生

市村先生は、①「現在の社会情勢について」、②「自然環境について」、③「見守りとうど衆について」、④「雪国の生活の知恵」と、4つの項目に分けてお話しくださいました。



市村先生う項目がえ「カマキリの巢の位置

先生方には、大変お忙しいところお越し頂き、ためになるお話をお聞かせいただきまして誠にありがとうございました。飯山市社協では、このような「先人の知恵(言い伝え)」を集めて冊子を作ろうと考えています。ですので、天候に関することでも食に関するもので、皆さんがご存知の、または聞いたことのある俚諺(ことわざ)や生活する上での知恵を頂戴いたしたく、よろしく願います。「あすこのあの人を知っている」という情報でも結構です。

TEL 02840
FAX 02904

雪掘りとうど修行塾



みんなで雪掘り

去年に引き続いての寡雪で、予定していた飯山地区が2年連続で中止になり、岡山も心配されましたが、2月の7・8日に、岡山地区で「雪掘りとうど修行塾」が行われました。iネットでご覧になった方もいらっしゃるかと思いますが、大盛況でした。

この「修行塾」は、前号でもお伝えしました通り、18年豪雪の経験を踏まえ、ボランティアによる雪かき、それを通しての地域を越えた助け合いの仕組みづくりを目指しておこなわれています。



地区での事前の打合せの様子

当日は、開会式・除雪講10代の学生から50代の方まで、約40名の幅広い世代の方々が参加してくださいました。参加者からは、「今まで知らなかった雪かきのやり方を知ることができた。」(佐久穂町20代大学生)また、



やっぱり仲間づくりの場です!!

「雪のもたらす様々な問題を知ることができました。」(杉並区40代会社員)更に、

「もつとやりたいーまた来たい!」

(西尾市40代会社員)「ほっこりあったかいまち、飯山。バンザイ!!」

(高浜市40代OL)など、様々なご意見をいただきました。

ご協力いただいた岡山地区区長会、民生児童委員協議会、その他関係機関・団体等の皆様には、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。参加して下さった方々にも感謝申し上げます。

湯の入荘

同好会発表会

2月21日(土)、飯山市老人福祉センター「湯の入荘」同好会発表会では、日ごろの活動の成果が発表され、舞台部門ではカラオケ・踊り・舞踊・身障協女性会・尺八会・コカリナ教室・マジック・マンドリンが、展示部門では古文書・パソコン、また、囲碁大会も開かれ盛大に行われました。



踊りの発表



囲碁を打つ...

同好会にも湯の入荘は老人福祉センターです。市の補助により運営され入館料は無料です。ですが、協力費として一回二百円を

「新規同好会」ご自分のやりたいことを仲間を募って新規同好会を始めませんか。ご連絡ください。☎ 3312